

お手入れ方法

- 洗濯は、30度以下で洗剤を少量入れて洗ってください。(臭い・色落ちは保証できません。)
- 乾燥機は、使用しないでください。
- 漂白剤は、使用しないでください。
- 高温・高圧の洗剤は、使用しないでください。
- 裏面のものは色落ちすることがあります。他の物とは別に洗濯してください。
- 机に30度以下の水で押し洗いし、形を整えて干してください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機は使用しないでください。バックルなどの破損につながる恐れがあります。
- 裏が濡さないでください。

S S Gマークが表示された製品は安心してお使いいただけます。

S Gマークが表示された製品は安心してお使いいただけますが、消費者の皆さまが正常に使用していた時、製品の欠陥により万一事故が発生し、赤ちゃんが怪傷を受けた場合は、「製品安全協会」からの調査もご依頼します。

●製品についてのご注意
 ●製造した製品そのものが故障したとしても、その原因について保証するものではありません。あくまでも顧客などの身障りな被害について賠償する制度です。
 ●また、お客様は製品の取扱説明書は、それぞれ英語をよく読解して、実際に使用する目安をお読みください。
 ●製品の請求について
 ●製品を認めた消費者（赤ちゃんなどの場合は保護者でもよい）が賠償を請求する時は、製品の原目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定する店に届けて下さい。
 製品安全協会 東京都中央区日本橋本町1丁目5番9号 共同ビル(4F) TEL. 03(5)25513031 (代)

当社連絡先

(アフォーサービスについての連絡先)
アフリカ・ナルドレンスプロダクツ株式会社
 (電話受付)
 お客様サポートセンター TEL. 0120-415-814
 受付時間: AM10:00~PM5:00 (土、日、祝日、当社所定休日を除く)

ZUCCO-04



ZUCCO
HOMME/LUNA
Nシリーズ

横抱き・縦抱き・簡易抱っこ・おんぶ兼用

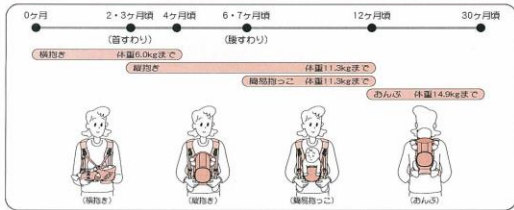
取扱説明書

ご使用になる前には、よくお読みの上正しくお使いください。
 また、本書は必ず保管してください。

もくじ

使用期間	1	横抱きの使用方法	8
使用上の注意	1~4	準備	8
(警告)	1~3	取り付け方	8
(注意)	4	縦抱きの使用方法	8
禁止事項 (禁止)	4	準備	9
各用品の使用法	5~6	取り付け方	9
ベルトの長さ調整について	5	簡易抱っこ	10
バックルの長さ調整について	5	準備	10
フックベルトの長さ調整について	5	取り付け方	10
D型カンからフックを外すとき	6	おんぶ時の使用方法	11~14
バックルについて	6	準備	11
ヘッドパットの使い方	6	取り付け方	11~12
各部の名称	7	取り外し方	13~14

使用期間



使用上の注意

*お子様のために、よくお読みの上必ず守ってください。

△警告 (けいこく)		
	●縦抱き時、寝返りができるお子様には使用しない。	お子様が転落等により怪我や危険になる恐れがあります。
	●簡易抱っこ時、体重1kg未満の4ヶ月以下のお子様には使用しない。	
	●縦抱き時は、お子様を手で支えて使用する。	

使用上の注意

*お子様のために、よくお読みの上必ず守ってください。

△警告 (けいこく)		
	●縦抱き、簡易抱っこ時は、体重11.3kg未満の12ヶ月以上のお子様には使用しない。	お子様が転落等により怪我や危険になる恐れがあります。
	●縦抱き、簡易抱っこ時は、お子様を手で支えて使用する。	
	●縦抱き、簡易抱っこ、おんぶ時は、首の揺れないお子様には使用しない。	
	●おんぶ時は、体重14.9kg未満の30ヶ月以上のお子様には使用しない。	
	●おんぶ時は、お子様のお股が保護者の肩位置より上にあること。	

使用上の注意

*お子様のために、よくお読みの上必ず守ってください。

△警告 (けいこく)	
	●睡眠時、あんこ時は、腰が重ならないお子様には使用しない。
	●バックル、フックが確実にとまっていることを確認する。
	●座り、睡眠時、あんこ時は、ハーネスのウエストバックルと赤ちゃんホルダーの肩こし用バックルが確実に止められていることを確認する。
	●必ず所定の位置のD型カンにフックをかけること。 —お子様の顔の外に付かざり、締結が可能な所定位置に合わせ、お子様に負担がかり点検になります。—
	●使用中は走ったり、跳んだり、前屈み等無理な姿勢をしない。

お子様が転落等により
怪我や危険になる恐れが
あります。

△注意 (ちゅうい)	
	連続使用30分間、連続2時間以上は使用しない。
	お子様の体型にあわせて、バックベルトを確実に締め、またバックル位置を決めること。
	この製品が、ほつれ、破れ、きず等、またはバックルやフックが破損した場合は使用しない。
	火の近くに放置しない。

お子様の汗疹を招く恐れがあります。

お子様が転落等により
怪我や危険になる恐れが
あります。

肩背バックル等が変形し
性能を維持できなくなり
ます。

禁止事項

*次のような使用は絶対にしてください。

⊘禁止 (きんし)	
	ベルトの先端の鋭い部分をかき、ぼりたり、切り落とされた後の使用。
	屋外に放置し、雨等にさらした後の使用。
	その他、荷物などの重みで、お子様を揺り、おんぶする以外の目的での使用。

製品の損傷がお子様の
転落等に関わる事故につな
がる恐れがあります。

各部品の使用方法

***ベルトの長さ調節について**

●ベルトを保護者の体型にあわせて調整し、肩ベルトを調整します。
—寝起き、あんこ時の場合—

△警告 *お子様が落下する恐れがありますので、お子様と保護者が密着するように調節ベルトの長さはきつめに調整してください。

***バックルベルト長さ調節について**

●短くする
バックルのベルトの端を引きます。

●長くする
バックルとベルトアジャスターを平行に立てて左右に引きます。

△警告 *短くする時は、お子様の顔の高さ、保護者の肩骨から上の高さで、保護者の視界の妨げにならない範囲で調整してください。

***フックベルトの長さ調節について**

●短くする
フックベルトの端を引きます。

●長くする
フックとベルトアジャスターを平行に立てて左右に引きます。

△注意 *フックベルト調整は、大人の指に二〜三本指が入るのが適当です。

***D型カンからフックを外すとき**

D型カン フック

片手でフックとD型カンを握るようして外します。

△注意 *D型カンに対してフックをまっすぐこ外します。弱めると外れにくいことがあります。

***バックルについて**

●寝起き時

●あんこ時

*赤ちゃんホルダーの緩めき用バックルをとめる。

*ハーネスのウエストバックルと赤ちゃんホルダーの緩めき用バックルをとめる。

*ハーネスのあんこ用バックルと赤ちゃんホルダーの緩めき用バックルをとめる。

***ヘッドパットの使い方**

ヘッドパットを
本体に差し込む

バックルをスリーピング
サポートベルトに通す

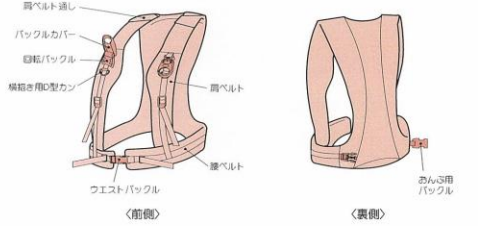
ヘッドパットを、本体のポケットの底面に深くまで差し込み、両アジャスター（マジックテープ）で固定します。

△注意 *ヘッドパットの差し込みを深くにしてください。差し込みが浅い場合は、お子様の顔面を押さえ、負担がかかります。
*お子様に取り付ける前にヘッドパットの取り付け方を確認してください。

各部の名称

*この説明書では、以下の名称を使用しています。

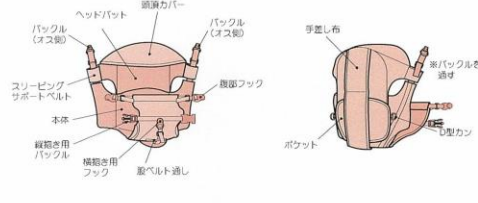
***ハーネス**



ハーネスのウエストサイズ
 HOMEタイプ 62~95cm
 LUNAタイプ 58~85cm

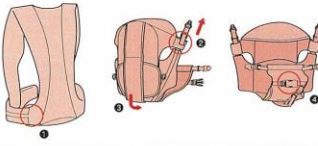
*使用者自身が痛みや不快を感じた場合には使用を中止してください。

***赤ちゃんホルダー**



横抱きの使用方法

準備



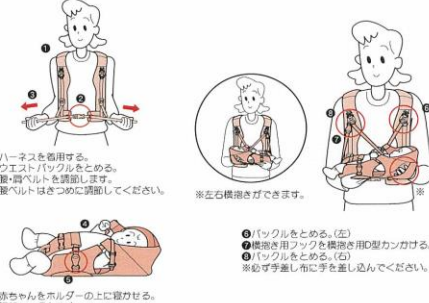
*ハーネス
 ①おんぶ用バックルを取付ける。(左右)
 *バックルやフックなどは確実にとめてください。

*赤ちゃんホルダー
 ②バックルをスリーピングサポートベルトに通す。(左右)
 ③横置き用フックを腰ベルトに通し、通す。
 ④縦置き用バックルをとめる。

△警告 *お子様が落下する恐れがありますので、必ず安全な場所で行ってください。
 *バックルやフックなどは確実にとめてください。

△注意 *フックベルトの長さは、お子様と赤ちゃんホルダーとの間に大人の指2~3本程度が入るよう調節してください。

取り付け方



①ハーネスを着用する。
 ②ウエストバックルをとめる。
 ③腰ベルトを調節します。
 *腰ベルトはきつめに調節してください。
 ※左右横抱きができます。


④バックルをとめる。(左)
 ⑤横置き用フックを横置き用D型カンにかけ、バックルをとめる。(右)
 *必ず手差し布に手を差し込んでください。

⑥赤ちゃんをホルダーの上に寝かせる。
 ⑦横置きフックをかける。
 *左右のフックベルトを均等に調節してください。

*外すときは、取り付けと逆の順序でおこなってください。

縦抱きの使用方法

準備



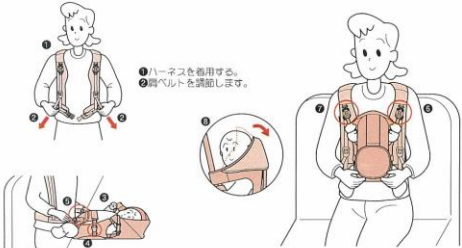
*ハーネス
 ①おんぶ用バックルを取付ける。(左右)
 *バックルやフックなどは確実にとめてください。

*赤ちゃんホルダー
 ②バックルをスリーピングサポートベルトに通す。(左右)
 ③縦置き用フックをポケットに取付ける。

△警告 *お子様が落下する恐れがありますので、必ず安全な場所で行ってください。
 *バックルやフックなどは確実にとめてください。

△注意 *フックベルトの長さは、お子様と赤ちゃんホルダーとの間に大人の指2~3本程度が入るよう調節してください。

取り付け方



①ハーネスを着用する。
 ②腰ベルトを調節します。

③赤ちゃんをホルダーの上に寝かせる。
 ④横置きフックをかける。
 *左右のフックベルトを均等に調節してください。
 ⑤ハーネスのウエストバックルと赤ちゃんホルダーの縦置き用バックルをとめる。

⑥バックルをとめる。(左)
 ※長さを調節する。(詳しくはP5をご覧ください。)
 ⑦バックルをとめる。(右)
 ※長さを調節する。(詳しくはP5をご覧ください。)
 ⑧頭頂カバーが赤ちゃんの頭頂部にあたる時は、背後へ折り返してください。

*外すときは、取り付けと逆の順序でおこなってください。

簡易抱っこ使用方法

準備



*ハーネス
 ①おんぶ用バックルを取付ける。(左右)
 *バックルやフックなどは確実にとめてください。

*赤ちゃんホルダー
 ②ヘッドパッドをはめます。

△警告 *お子様が落下する恐れがありますので、必ず安全な場所で行ってください。
 *バックルやフックなどは確実にとめてください。

△注意 *フックベルトの長さは、お子様と赤ちゃんホルダーとの間に大人の指2~3本程度が入るよう調節してください。

取り付け方



①ハーネスを着用する。
 ②腰ベルトを調節します。

③赤ちゃんをホルダーの上に寝かせる。
 ④ヘッドパッドをホルダーの頭頂部に装着する。
 *詳しくはP5をご覧ください。
 ⑤ハーネスのウエストバックルと赤ちゃんホルダーの縦置き用バックルをとめる。
 ⑥二つの上側ホルダーをひらき、赤ちゃんを前向きに座らせる。
 ⑦横置きフックをかける。
 ⑧腰ベルトを調節する。
 *左右のフックベルトを均等に調節してください。

⑨バックルをとめる。(左)
 ※長さを調節する。(詳しくはP5をご覧ください。)
 ⑩バックルをとめる。(右)
 ※長さを調節する。(詳しくはP5をご覧ください。)

*外すときは、取り付けと逆の順序でおこなってください。

おんぶの使用方法

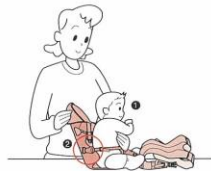
準備

- *ハーネス
- ①おんぶ用バックルを取り出す。(左右)
- *赤ちゃんホルダー
- ②バックルをスリーピングサポートベルトに連す。(左右)
- ③吸着きフックをポケットに収納する。
- ④両肩カバーを背座へ掛り返す。
- ⑤ハーネスのおんぶ用バックルと赤ちゃんホルダーの揃っご用バックルをとめる。(左右)



- △警告** *お子様が落ちる恐れがありますので、必ず安全な場所で行ってください。
*バックルやフックなどは随天にためてください。
- △注意** *フックベルトの長さは、お子様と赤ちゃんホルダーとの間に大人の指2〜3本程度が入るよう調節してください。
*お子様の体型に合わせ、ベルトの長さを調整してください。
*お子様を背負う時は、他の人にお子様を支えてもらう方がより安全です。

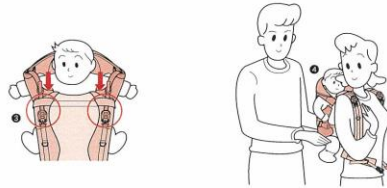
取り付け方



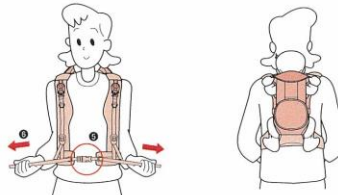
- ①安全な場所に赤ちゃんホルダーを広げ、その上に背向きにお子様を載らせる。
- ②両脇フックをかける。
※左右のフックベルトを均等に調節してください。

11

取り付け方



- ①肩ベルト通しにバックルを連してからとめる。
- ②お子様を背負います。
※他の人にお子様を支えてもらう方がより安全です。
※お子様のあごが保護者の肩位置より上にあること。



- ③ウエストバックルをとめる。
- ④胸・肩ベルトを調節します。
※胸ベルトはきつめに調節してください。

12

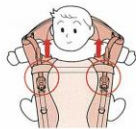
おんぶの取り外し方



- ①安全な場所でハーネスのバックルを外します。



- ②お子様を肩からおろします。
※他の人にお子様を支えてもらう方がより安全です。



- ③回転バックルを外して、肩ベルト通しから抜きます。

13



- ④両脇フックを外します。



- ⑤赤ちゃんホルダーからお子様を抜き上げます。

- △警告** *お子様が落ちる恐れがありますので、必ず安全な場所で行ってください。
- △注意** *お子様を背負う時は、他の人にお子様を支えてもらう方がより安全です。

14